

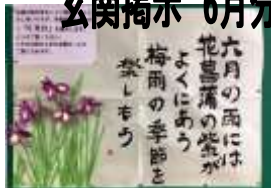
明日も元気で来いよ！

増築工事が進んでいます

校舎の増築工事が進んでいます。運動場の遊具や植栽、自転車置き場、正門が撤去されました。そして、とうとう

玄関の一部も足場で覆われ、取り壊しが始まろうとしています。工事が進んで、早く新しい校舎が竣工してほしいと思う反面、慣れ親しんだ物や玄関が取り壊されるのは、さびしいものです。

玄関掲示 6月分(花菖蒲)



5月20日(土)は、学習参観・PT 予算総会に多数ご出席くださりありがとうございました。子ども達が、はりきって学習している姿をご覧いただきました。きっと、ご家庭でたくさんほめていただいたことだと思います。

工事が進んで、玄関の掲示板が使用できなくなるので、多目的室前に新しい掲示板を設置しました。学習参観でたくさんの皆様にご覧いただくため、少し早いですが、6月分を掲示しました。6月の題材は、「花菖蒲(ハナショウブ)」です。花菖蒲は、紫の花弁に黄色い模様が特徴的な花です。六月の雨に咲く花といえば、紫陽花(アザイサイ)と花菖蒲(ハナショウブ)がその代表です。どちらも、紫系の色が雨に映えて美しいです。

一言に「紫」といっても、微かな濃淡や赤味や青味のかかったものなど、多種多彩です。「日本の色辞典 吉岡幸雄・著 紫紅社」で紹介されている紫系の色を列挙してみます。「深紫(ふかむらさき)」「貝紫(かいむらさき)」「京紫(きょうむらさき)」「江戸紫(えどむらさき)」・・・まだまだあります。5月から6月は、日本の自然の中で「紫」が最も美しい時期だと聞いたことがあります。このさわやかな季節をこえると、梅雨を迎えます。長雨で心の沈むことがあるかもしれませんが。そんな時、雨に打たれる花を観ながら、「紫」の微かな違いを味わってみるのも良いのではないのでしょうか。

22日(月)の朝会で、花菖蒲にまつわるクイズを出しました。

花菖蒲にまつわるクイズを出しました

「花菖蒲」と似た名前の植物に「菖蒲」があります。名前は似ていますが、この二つは種類の違う植物です。違いはなんでしょう？」

低学年には、少し難しい問題ですが、植物に興味をもつきっかけになればよいと思って出題しました。

すると、早速、たくさんの子どもが答えに来てくれました。

6年生のNさんは、植物図鑑を手にしてやって来ました。また、同じく6年生のOさん、Kさん、Kくん、Kさん、Kさん、Hさん、Hさんも調べてきてくれました。2年生のNさん、Yさんは、Iさんは、調べたメモをそれぞれ持ってきました。4年生のKさんもメモに書いてきました。もちろん、全員正解でした。

そして、なんと5年生は、月曜日の図書の時間に調べて、全員がその日の「たくましく・・・」に書いて、私に見せてくれました。どの子も、とても詳しく調べていました。さらに、まとめ方がとてもわかりやすく、大事なポイントをおさえた書きぶりでした。

一部を紹介します。私の喜び顔を思い浮かべながら書いてくれているようです。

◆ 「ショウブ」と「ハナショウブ」

今日の朝会で校長先生から・・・図書の時間にさっそく図鑑でしらべてみたところ、ショウブはサトイモの仲間の植物で・・・ハナショウブはアヤメの仲間で・・・このようなことを校長先生に教えて合格の紙をもらいたいです(Kくん)

◆ 「へえー ぜんぜんちがうなー」

・・・ハナショウブは6月から7月の湿原・・・色はむらさきです・・・花の中央の黄色の模様が特ちょうです・・・ショウブは、サトイモ科で・・・5月から7月に浅い沼やため池で見られます・・・花を包む仏炎苞がないのが特ちょう・・・花の穂に黄色い小さな花がびっしりと咲いています・・・(Iくん)

◆ 「へえー そうなんだ！」

・・・ハナショウブはアヤメの仲間で・・・ショウブは・・・五月の節句のしょうぶ湯に葉を入れると書いていました・・・図鑑で写真を見ると、ハナショウブはとてもきれいな大きな花・・・ショウブは葉が地面から出ていて竹のようで、花は黄色で小さいのがいくつも集まってできていました・・・校長先生のクイズで新しいことを知ることができてとてもうれしいです。(Iくん)

◆ 「何やろなあー」

ショウブは・・・それに対して、ハナショウブは・・・とても久しぶりの校長先生のクイズでとても楽しかったし、知らないことが分かってよい機会・・・またしたいなあー・・・(Wさん)

合格のごほうびカードも用意してわたしています。それについては次号で。

こぼれ話

工事現場のガードマンさんもクイズに答えてくださいました。子ども達にも親切に教えてくださっています。うれしいことです。